



ドミニカ共和国への訪問について

松戸市とドミニカ共和国との交流は、平成 27 年 9 月 10 日、外務省と松戸市が共催した「駐日外交団地方視察ツアー」から始まり、2020 年東京オリンピック・パラリンピックをきっかけとした将来的な相互利益型の都市間交流を目指しています。(松戸市とドミニカ共和国との交流の経緯については添付資料を参照願います。)

1 訪問先

ドミニカ共和国 サント・ドミンゴ市ほか

2 訪問期間

平成 28 年 6 月 26 日 (日曜) から 7 月 3 日 (日曜) (日本時間) まで (8 日間)

3 訪問団 (6 名)

副市長 (市長の代理)、松戸市議会議員 (議長の代理)、経済振興部審議監兼文化観光国際課長、政策推進課 2020 年東京オリンピック・パラリンピック推進担当、文化観光国際課国際交流員 (通訳)、松戸市観光梨園組合顧問 (梨の専門家、費用は松戸市観光協会負担)

4 訪問時の協議・会談項目等 (予定)

- ・ 2020 年東京オリンピック・パラリンピックに向けた事前キャンプの受け入れに関すること
- ・ 2020 年東京オリンピック・パラリンピックのホストタウンに関すること
- ・ 2018 年女子ソフトボール世界選手権大会 (千葉市・成田市・習志野市・市原市の野球場で開催) の事前キャンプの受け入れに関すること
- ・ 2020 年東京オリンピック・パラリンピックへの要望、文化・教育・スポーツや経済・観光等の多様な都市間交流に関すること
- ・ ドミニカ共和国における梨栽培の可能性や育成方法に関すること
- ・ 「DR EXPORTS 2016 (多部門輸出トレードフェア)」への出席及び輸出製品の視察を通じた経済交流に関すること
- ・ ドミニカ共和国ラ・ベガ州知事以下 3 市長との会談
- ・ 在ドミニカ共和国日本大使への表敬訪問

【問い合わせ先】

総合政策部	政策推進課	☎ 0 4 7 - 3 6 6 - 7 0 7 2
経済振興部	文化観光国際課	☎ 0 4 7 - 3 6 6 - 7 3 2 7

松戸市とドミニカ共和国との国際交流の経過について

1 駐日外交団地方視察ツアーを開催

平成 27 年 9 月 10 日に、外務省と松戸市の共催で松戸市内で「駐日外交団地方視察ツアー」が開催されました。世界各地 34 カ国の大使 11 人を含む 52 人を招待し、市長のトップセールスのもと、松戸市の魅力や都内への近さ、成田・羽田空港へのアクセスの良さをアピールしました。

その視察ツアー中の昼食歓迎会において、ドミニカ共和国のトーレス公使から「今後松戸市と交流を持ちたい」とのお話を頂いたことが、今般の松戸市とドミニカ共和国における国際交流のきっかけとなりました。



2 本郷谷市長とドミニカ共和国大使ドミンゲス・ヘクター氏との会談

平成 27 年 12 月 4 日に、松戸市役所にドミニカ共和国大使ドミンゲス・ヘクター氏らが訪れ会談を行いました。

会談では本郷谷市長から、「文化・スポーツ交流を行うとともに、松戸市は 20 世紀梨発祥の地であり、梨の技術や知識を共有する等応援したい。平成 28 年 1 月から、松戸市民が JICA でドミニカ共和国ダムボン市に 2 年間滞在します。ぜひサポートをお願いしたい」こと等をお伝えしました。また、大使からは「両国の情報が行き来することも増え、ますます親密になれることを期待している」との発言がありました。



3 「ドミニカ共和国の文化芸術プレゼンテーション」を開催

平成 28 年 2 月 24 日に、市立松戸高等学校の国際人文学科 1・2・3 年生を対象にドミニカ共和国トーレス公使及びドミンゲス大使の長男が「ドミニカ共和国の文化芸術プレゼンテーション」を英語で行いました。



4 ドミニカ共和国政府主催「DR EXPORTS 2016（多部門輸出トレードフェア）」への正式招待

平成 28 年 3 月に、ドミニカ共和国大統領率いる政府主催の「DR EXPORTS 2016（多部門輸出トレードフェア）（平成 28 年 6 月 27 日～29 日）」参加及びドミニカ共和国ラ・ベガ州への視察、大統領をはじめ政府高官との面談や農業技術者との協議の実施に向けた正式な招待状の送付がありました。